

「友情 Friend ship ～秋桜のバラード」 生徒役出演者 断髪式のご案内

財団法人骨髄移植推進財団
理事長 正岡 徹

劇団絵生(えき)と「友情」上演実行委員会による「友情 Friend ship ～秋桜のバラード」は、平成11年11月11日の初演より前回までに357公演を行い、骨髄移植推進財団へご支援いただいております。今回は、平成22年1月5日(火)～2月28日(日)とロングラン公演となりますが、これに先立ち、恒例となっている出演中学生徒役の少年少女達の断髪式が下記の通り開催されます。報道関係の皆さまにおかれましては、ご多忙とは存じますが、是非取材にお出でいただき、本舞台「友情」からのメッセージを多くの皆さまへ発信いただけますよう、お願い申し上げます。

記

日 時： 平成21年12月8日(火) 13時30分開式 (13時受付開始)

場 所： 主婦会館プラザエフ 7F カトレア
千代田区六番町15番地 TEL:03-3265-8111
(JR・地下鉄四谷駅 徒歩1分)

出席者： 舞台友情出演者全員(詳細別紙)

ゲスト： 上演実行委員会特別顧問 森 喜朗(衆議院議員・元内閣総理大臣)
骨髄移植推進財団常任理事 佐々木利和

内 容： 断髪式・出演者コメント・ダンス披露・写真撮影他

主 催： 「友情」上演実行委員会・株式会社劇団絵生

問合せ先： 株式会社劇団絵生 03-5427-1887 担当四方田
<http://www.yu-jo.com/>

「友情」とは

アメリカのCNNニュースにより報道された実話をもとに脚色された演劇。主人公あゆみの白血病発病をきっかけに、これをクラスメートが励ますともに全員が成長していく過程を描いた作品。クライマックスは化学治療のため髪が抜けたあゆみのため、全員で丸坊主になるシーン。断髪式はこの演劇にかける出演者の意気込み、成功を願う出陣式としてのセレモニーです。

平成11年11月11日の初演から前回まで359回公演、上演会場での出演者などによる募金活動で、骨髄移植推進財団の事業を支援。募金総額は45,056,866円にも上っています。

断髪式出演者

1組 (1/5～1/8)

担任教師/ 金児憲史
あゆみの母/ 沢田亜矢子
あゆみの父/ 加納 竜
信一の父/ 小林アトム
信一の母/ 山崎美貴
女医 / 若生千晶
英語教師/ 草風なな
看護師/ 福田ゆみ
民宿の経営者/ 井手らつきよ

2組 (1/19～2/1)

担任教師/ 宮下裕治
あゆみの母/ 新井晴み
あゆみの父/ 天宮 良
信一の父/ 伊吹 剛
信一の母/ 三浦リカ
女医/ 城山美佳子
英語教師/ 片岡暁孝
看護師/ 吉川依吹
民宿の経営者/ つまみ枝豆

3組 (2/2～2/15)

担任教師/ かとうかず子
あゆみの母/ 里奈優里
あゆみの父/ 新田純一
信一の父/ 清郷流号
信一の母/ 大和なでしこ
女医/ 船津未帆
英語教師/ 安藤一人
看護師/ 花風みらい
民宿の経営者/ ダンプ松本

4組 (2/16～2/28)

担任教師/ 赤井英和
あゆみの母/ 山本みどり
あゆみの父/ 山本まなぶ
信一の父/ 佐藤 輝
信一の母/ 浅茅陽子
女医/ 北嶋麻実
英語教師/ 神田陽子
看護師/ 憩居かなみ
民宿の経営者/ 丹古母鬼馬二

および、生徒役の少年少女

骨髓移植推進財団とは

骨髓移植推進財団（東京都千代田区、理事長：正岡徹）は、白血病などの血液難病の患者さんを救命するため、平成3（1991）年12月に発足しました。広く国民の皆さまから骨髓提供希望者（ドナー）を募り、患者さんへ骨髓を提供する橋渡しを行っています。ドナー登録者は約35万人、これまでに骨髓移植累計数は、11,180件に達しています。